

研究課題名	COVID-19 肺炎患者における身体認知機能と予後に関する後方視的研究
研究の意義・目的	<p>重症化した COVID-19 肺炎患者は集中治療後においても、身体および認知機能の低下が長期に渡り改善しない問題点が指摘されています。その対策として、早期からリハビリテーション介入することによって、呼吸状態や身体機能の改善が期待できます。</p> <p>本研究では、大阪公立大学医学部附属病院に COVID-19 肺炎によって入院された患者のうち、リハビリテーションを実施した患者の身体認知機能や予後に関して、後方視的に臨床データを解析すること研究目的とします。</p>
研究を行う期間	研究実施期間：承認後から 2026 年 4 月 30 日
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2020 年 3 月 1 日から 2023 年 5 月 31 日に大阪公立大学医学部附属病院に COVID-19 肺炎の治療のために入院し、リハビリテーション介入を受けられた患者さんが対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	<p>診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。</p> <p>診療情報等：【病歴、診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、検査データ、CT 画像、運動機能、認知機能、医療機器装着期間、退院日、転帰、リハビリテーション進捗状況】</p>
試料・情報の他機関への提供	この研究は大阪公立大学医学部附属病院リハビリテーション部のみで行い、他の施設に試料・情報は提供いたしません。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院リハビリテーション部のみで行います。
試料・情報を管理する責任者	<p>所属：大阪公立大学医学部附属病院 リハビリテーション部</p> <p>氏名：加藤良一</p>
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪公立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	<p>研究代表者：加藤良一</p> <p>大阪公立大学医学部附属病院 リハビリテーション部</p> <p>住所：大阪府大阪市阿倍野区旭町 1-5-7</p> <p>電話：06-6645-2386</p> <p>メールアドレス：katochan@med.osaka-cu.ac.jp</p>